

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

夏休みを楽しく過ごそう

火遊びによる火災にご注意

●火遊びによる火災を防止しましょう

消防庁の調査によると、令和6年中、火遊びによる火災は385件発生しています。子供だけの時に火あそびをして発生することが多く、発見の遅れから、火災が拡大する要因になっています。令和5年と比べても、件数は増加しています。火災から子供たちを守るためにも、大人が正しい火の取り扱い方や、火災の恐ろしさについて子供と話し合おう。

●火遊びによる火災防止のポイント

- ・子どもだけを残して外出しない。
- ・ライターやマッチを子どもの手の届くところに置かない。
- ・子どもだけで火を取り扱わせない。
- ・火遊びをしている子どもを見掛けたら注意する。
- ・火の取り扱い方法や、火災の恐ろしさについて子どもと話し合う。

●花火は楽しく安全に

花火には火薬が使用されています。取り扱いを誤るとやけどを負ったり、近くの燃えやすい物に燃え移って火災になったりすることがあります。

花火で遊ぶときは説明書をよく読み、ルールを守って使用しましょう。



●花火を安全に楽しむポイント

- ・風の強いときは花火をしない。
- ・燃えやすいものがなく、広くて安全な場所を選ぶ。
- ・大人と一緒に遊ぶ。
- ・水の入ったバケツを用意し、使った花火は必ず水につける。



Information

消防活動においても熱中症対策を行っています

真夏日における火災などの消防活動中、消防隊や消防団員が、水分補給や交替で休憩を取ることがあります。御理解のほどよろしくお願いいたします。

